

【競泳】東京都代表選手の選考について

個人種目は指定競技会における各種目の記録を参考に、直近の成績を優先し総合的な判断により選考する。ただし、日本スポーツ協会が定めるトップアスリート参加資格特例措置対象者は、上記に関わらず優先する。

リレーメンバーは個人種目の選出選手および指定競技会の記録を参考に参加人数制限の範囲内でリレー要員を追加選考して構成する。

本大会において決勝進出が見込めない種目は派遣しない場合がある。

なお、成年区分は、トップアスリート参加資格特例措置対象者を除き、東京都選手権にエントリーをすることを条件とする。

【指定競技会】

日本選手権水泳競技大会（2025 年 3 月 20 日～23 日）【TAC】

東京都春季水泳競技大会（2025 年 4 月 19 日～20 日）【TAC】

東京都ジュニア長水路水泳競技大会（13 歳以上）（2025 年 5 月 10 日～11 日）【TAC】

関東学生春季公認記録会（2025 年 5 月 10 日～11 日）【町田】

いきいき茨城ゆめカップ（2025 年 5 月 16 日～18 日）【茨城県・山新アリーナ】

東京都高等学校春季水泳競技大会（2025 年 5 月 24 日～25 日）【TAC】

東京都選手権水泳競技大会（2025 年 6 月 6 日～8 日）【TAC】

三菱養和スプリント水泳競技大会（2025 年 6 月 22 日）【三菱養和 SS】

東京都高等学校選手権水泳競技大会（2025 年 6 月 21 日～22 日）【TAC】

全国中学校総合体育大会水泳競技大会東京都予選（2025 年 7 月 12 日～13 日）【TAC】

東京都スポーツ大会・国民スポーツ大会東京都代表選手選考会（2025 年 7 月 20 日）【TAC】

関東高等学校選手権水泳競技大会（2025 年 7 月 19 日～21 日）【埼玉県・川口市】

関東学生選手権水泳競技大会（2025 年 7 月 31 日～3 日）【TAC】

東京都社会人チーム対抗戦・国民スポーツ大会東京都代表選手選考会（2025 年 8 月 9 日～10 日）【TAC】

その他、日本水泳連盟派遣国際大会

【飛込】東京都代表選手の選考について

指定競技会において日本水泳連盟が定める標準点を突破した者のうち、最も標準点の突破率が高い者を最大4名選考する。ただし、日本スポーツ協会が定めるトップアスリート参加資格特例措置対象者は、上記に関わらず優先する。

本大会にて得点獲得が見込めない種目は選手を派遣しない場合がある。

【指定競技会】

成年の部 ①関東選手権

②関西選手権

少年の部 ①関東選手権

②関西選手権

③地域高等学校選手権

④全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会

【標準得点】

種別		演技数	飛板飛込	高飛込
成年	男子	6	240	230
	女子	5	175	175
少年	男子	6	165	165
	女子	4	125	125

【水球】東京都代表選手の選考について

【男子】

- 1) 水球委員会強化事業（ジュニア練習会、U15、U17）での実績を基にして、年度始めに強化対象選手を 30 名選出。さらに東京都高等学校選手権水球リーグ戦（男子）や関東大会での戦績、監督推薦等により選手を選出する。
- 2) 選出された強化対象選手に対し、国体選手選考会（6 月実施）等で能力測定を行う。
- 3) 国体選考会や強化練習会での攻防練習の中で、戦術理解度・実行力・判断力・協調性等を総合的に判断する。
- 4) 上記 2 および 3 により選手選考委員会が最終的なメンバーを決定する。

【女子】

- 1) 前年度の主要大会（日本選手権、学生選手権、U16、U17、夏季・春季 JO）での実績を基にして、年度始めに強化指定選手を 20 名選出。東京都に勤務地のある社会人ならびに東京都在住の社会人、東京都に所在地のある高校中学出身の大学生を対象とし強化対象選手とする。
- 2) 選出された強化対象選手に対し、フィールドプレーヤー・ゴールキーパー毎の能力測定を行う。
- 3) 強化練習会を複数回行い、実際の攻防練習等にて戦術理解度、実行力、判断力、協調性等を総合的に判断する。
- 4) 上記 2 および 3 により選手選考委員会が最終的なメンバーを決定する。

【アーティスティックスイミング】東京都代表選手の選考について

- 1) 2025 年度国民スポーツ大会東京都代表選手選考会最終結果（以下、選考会結果）を参考に、選手選考委員会にて、2025 年度 国民スポーツ大会および関東ブロック大会派遣代表選手を選考する。
- 2) 世界選手権（2025/シンガポール）AS 日本代表選手は、選考会の出場を免除し優先して選考する。
- 3) 国民スポーツ大会代表選手は、選考会結果上位より 2 名を正選手に、3 位の選手を予備登録選手とする。なお、予備登録選手は原則、国民スポーツ大会開催時に中学 3 年生から高校 2 年生までの選手とする。
- 4) 関東ブロック大会代表選手は、選考会結果上位より 3 名とする。ただし、対象選手が日本代表として合宿、遠征中などの理由で出場できない場合は、原則として選考会結果の順により上位から選考する。
- 5) 国民スポーツ大会代表選手が体調不良などの理由で出場できなくなった場合は、選考会結果の上位より順に再度選考する。さらに欠員が出た場合は、選手選考委員会により改めて選考を行う。

◆代表選手選考会最終結果が同点の場合は、以下の手順で決定する

- (1)選考課題Ⅱ①の得点が高い方
- (2)選考課題Ⅱ②の得点が高い方
- (3)選考課題Ⅰ④の得点が高い方
- (4)選考課題Ⅰ①の得点が高い方
- (5)選考課題Ⅰ③の得点が高い方

<選考課題Ⅰ デュエット テクニカルリクワイアドエレメント (TRE)A>

実施上の規定

- 1 競技者は、ナショナルトライアルと同様に、デュエット TRE5 つを1つずつ、ジャッジパネルの前で行う。
- 2 指定された位置（ジャッジパネル中央より 5m 以上右）から開始する。
- 3 TRE を実施する前に指定された動作を速やかに行う。水中移動の泳ぎ方は自由。
- 4 スイムウェアは黒い水着に白いキャップを着用のこと。ゴーグルとノーズクリップの使用は任意とする。ジュエリー類は認められない。

一般規定

- 1 TRE の説明で特に指示がない限りすべてのフィギュアまたはその部分は、付則Ⅰ、Ⅱに説明されている通りに行うこと
- 2 TRE の説明で特に指示がない限りすべての TRE は、高く、コントロールよく、かつユニフォームモーションで行われ、各部が明確であること。

結果の算出

- 1 各 TRE 採点（10 点満点 1/10 併用）の上下をカットした平均点に難易率をかける。
- 2 TRE 点 5 つを合計し 30 点換算する。

ペナルティ

- 1 日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則 11.1・11.2 のペナルティを適用する。

＜選考課題Ⅰ デュエット テクニカルリクワイヤドエレメント (TRE)A＞

《選考課題Ⅰ デュエット TRE》		《難易率》	《得点》
①	右手前のキックプルを3回行い、続いて4回目に右手を前にサイドキックで身体を横向きにして左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。	3.0	30
	1A - ウォークオーバーバック クロージング 360° →コンティニューアスピン 1080° 上向水平姿勢からサーフェスアーチ姿勢になる。片脚を持ち上げ、水上に180°の弧を描いてスプリット姿勢になる。360°の回転をする間に、両脚を均等に閉じ、垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、コンティニューアスピン 1080° (3回転)を行う。		
②	ジャッジパネルの中央まで水中移動する。進行方向をむいたまま両手上のボディーブーストをして沈み、水中バックパイク姿勢になる。	2.8	28
	2A - ロケットスプリット アルタネイト→スピン 180° 両脚が水面に垂直な水中バックパイク姿勢から、垂直姿勢までスラストを行う。最高位を保ったまま、両脚を素早く開いてエアボーンスプリット姿勢2回アルタネイト(交互開脚)を行う。両脚を素早く閉じ、垂直姿勢になる。素早い180°スピンを行う。		
③	右手前のキックプルを2回行い、続いて3回目に右手を前にサイドキックで身体を横向きにして左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。バレレッグを上げる。	2.6	26
	3 - フラミンゴベントニー 半回ツイスト ハイブリッド バレレッグ姿勢から水平の脚のすねを水面に沿って引き、水上フラミンゴ姿勢になる。水上フラミンゴ姿勢から、バレレッグの脚を垂直に保ったまま、胴体をアンロールすると同時に、曲げた脚を動かし腰を持ち上げ、ベントニー垂直姿勢になる。曲げた膝を伸ばし、垂直姿勢になる。半回ツイストを行う。続けて同じ方向に、間をあげずに、さらに360°の回転をしながら両脚を均等に開いてスプリット姿勢になる。ウォークアウトフロントを行う。		
④	右手前のキックプルを3回行い、続いて4回目に右手を前にサイドキックで身体を横向きにして左手をオーバーし、フロントパイク姿勢になる。	3.2	32
	4A - フィッシュテイル→ナイト→コンティニューアスピン 1080° フロントパイク姿勢から、片脚を持ち上げ、フィッシュテイル姿勢になる。水平の脚を素早く持ち上げ、180°の弧を描いてナイト姿勢になる。水平の脚を持ち上げながら素早い1回ツイストを行い、垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、コンティニューアスピン 1080° (3回転)を行う。		
⑤	ジャッジパネルの中央まで水中移動する。進行方向をむいたまま両手上のボディーブーストをして沈み、水中バックパイク姿勢になる。	2.3	23
	5A - スラストベントニー トワールスピン 360° 両脚が水面に垂直な水中バックパイク姿勢から、垂直姿勢になるまでスラストを行う。片脚を下ろしながらトワールを行い、ベントニー垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、間をあげずに曲げた膝を伸ばして垂直の脚に合わせながら、足首が水面に達するときに垂直姿勢が完了するよう、素早い360°スピンを行う。スラストと同じテンポで垂直沈みを行う。		
合計		13.9	139
30点満点換算 (規定要素得点合計÷難易率合計×3)			30
ペナルティー			
最終配点			

<選考課題 II デュエット テクニカルルーティン>

課題ルーティン

課題テクニカルルーティンを一人ずつ泳ぐ。

実施上の規定

スイムウェアは、黒い水着に白いキャップを着用のこと。ゴーグルの使用は不可。ジュエリー類は認められない。

結果の算出

各採点の平均点を算出し、①は 30 点換算、②は 40 点換算する。

テクニカルコントローラー (TC)減点

TRE が規定通りに行われなかった場合、TRE それぞれ 1 つにつき 0.5 点減点

ハイブリッドにおいて BM に該当するファミリーがあった場合、ファミリー 1 つにつき 0.1 点減点

ペナルティ

進行方向間違い or つなぎ間違いがあった場合、2.0 点減点。

《選考課題 II デュエット テクニカルルーティン》		《採点》	《配点》
①	足技(TRE・ハイブリッド)のエクスキュージョン	10 点満点 (0.25 ポイント使用)	30
②	パフォーマンス(ダイナミックさ・演技の大きさ・プレゼンテーション)トランジションのエクスキュージョン	10 点満点 (0.25 ポイント使用)	40
		TC 減点	
		ペナルティ	
		最終配点	

【オープンウォータースイミング】東京都代表選手の選考について

指定競技会において選考対象選手の中から、最も順位の高い男女各 1 名を選考する。

なお、日本水泳連盟予備エントリーの際の優先選手は選手選考委員会が総合的な判断により決定する。

【選考対象選手】

大会規則に基づき、都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、2024 年 9 月 1 日以降に長水路で男子は 1500m 自由形を、女子は 800m 自由形を完泳した選手の中から、下記のいずれかを満たしている選手を選考の対象とする。

- （１）2024 年 9 月 1 日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、国スポ標準記録を突破した選手。

◆国スポ標準記録（1/100 秒までを対象とする）

男子 1500m 自由形〈長水路〉17 分 00 秒 00

女子 800m 自由形〈長水路〉9 分 40 秒 00

- （２）2024 年 4 月 1 日以降、日本選手権、日本水泳連盟認定大会、国際大会において 5km 以上の競技に参加し完泳した選手

【指定競技会】

東京都選手権 2025OWS 競技 in 大島（2025 年 7 月 5 日～6 日）5km

※緊急中止の場合は、直前のラップゲートの順位で選考する。

※選考対象大会が中止となった場合は「OWS オーシャンズカップ 2025（2025 年 6 月 15 日）10km もしくは 5km の結果」により判断する。